

令和6年松本市議会9月定例会
市長閉会あいさつ

[6.9.20(金) PM1:30]

発言の機会をいただきましたので、9月定例会の閉会に当たり、ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様には、19日間に及ぶ会期中、熱心にご審議を賜り、それぞれの議案を原案どおり決定していただいたことに対しまして、厚く御礼を申し上げます。

このうち、松本城の観覧料改定につきましては、来年4月から、現在700円の一般料金を、電子チケットで1,200円に、紙チケットで1,300円に値上げすることをお認めいただきました。この夏から導入した電子チケットの購入を促して入場の待ち時間の短縮を図るとともに、令和9年度に着手する南・西外堀の復元、令和11年度に完了予定の内堀・外堀・総堀の浚渫といった、松本城の歴史的価値を更に高めていくための大型事業の財源として活用してまいります。

さらに、松本城に関しては、劣化が顕著となっている^{うずみばし}埋橋の修景費用を可決いただきました。橋の塗装と欄干の修繕を行い、来年3月には漆黒の天守に朱色の埋橋が彩りを添える景色が復活します。定番のフォトスポットとして、大勢の皆さんに楽しんでいただけることを期待しています。

子育て環境の向上に向けた取組みについて申し上げます。

補正予算の成立を受け、3歳未満児の保育料について、第2子以降は全員を来年4月から無償化することが決まりました。若い世代が希望を持って子どもを育てていける社会に向けた、多面的な支援策の一環です。

無償化の課題としていた、保育需要の増加に対応する保育士の確保については、採用試験の見直しなどによって、来年度は例年より10人程度多い正規保育士を採用できる見通しとなりました。

さらに、この夏から高校生や保育士養成校の学生を対象に、松本市の保育現場を体験してもらう事業をスタートし、将来に向けた保育士人材の確保にも努めていきます。

引き続き子育て環境の向上を図り、パートナーが共に支え合い仕事と育児を両立できる社会の実現に取り組んでまいります。

カスタマーハラスメント、いわゆるカスハラ防止対策について申

上げます。

市役所には、日々、市民からの様々な意見や要望が寄せられています。その中に職員の人格や尊厳を傷つけることが目的と疑われるような、常識の範囲を超えたものが含まれています。

こうした事態がエスカレートし、職員を守る立場から看過できない状況になってきていると判断し、村上議員の一般質問でお答えしたとおり、庁内に専門職員が常駐する対策室を設置した上で、カスタハラ防止条例の制定に取り組むことといたしました。

条例は、市役所内の実態調査や有識者会議の検討といったプロセスを経た上で、カスタマーハラスメントの定義や判断基準、松本市としての統一的な対応方針などを盛り込み、来年度、令和7年度中の制定を目指してまいります。

職員の人権が尊重され、安心して働ける環境を作ることで、これまで以上に質の高い行政サービスの提供につなげてまいります。

文化財保護法に基づき、松本市が上高地管理団体に指定されたことについて申し上げます。

これまで上高地は、類まれなる景観を誇る山岳リゾート地として、国内外から大勢の観光客をお迎えしてきましたが、文化財としての保存活用方針が明確でないことから、防災態勢の脆弱さや野生動物の対策、管理施設の老朽化といった課題への対応に困難が生じていました。

こうした課題に松本市が主体性を持って対処するために、文化財保護法に基づく管理団体となる方向で、土地所有者である国と協議を重ねた結果、先月30日に松本市を管理団体に指定することが告示されました。

今後は、生態系や山岳環境などの専門家による検討会議を設置し、保存・活用・整備に関する具体的方針を定めた「保存活用計画」を策定し、国と連携して文化財としての上高地の管理・運営に積極的に関わってまいります。

最後に、来月2日から4日に松本市を訪れる、アメリカ・ソルトレイクシティの公式訪問団について申し上げます。

松本市とソルトレイクシティは、昨年、姉妹都市提携65周年を迎え、この間、市民相互のホームステイや中高生の派遣事業を通じて、市民総ぐるみの交流を深めてまいりました。

昨年7月に、私を団長とする松本市の公式訪問団がソルトレイクシティを訪れた際には、エリン・メンデンホール市長から心のこもった

歓迎を受け、両市の将来世代のために、文化や教育に加え、経済やビジネスの面でも、幅広く交流・協力していくことを確認しました。

今回の公式訪問では、メンデンホール市長をはじめ22名の皆さんをお迎えし、松本城本丸庭園で歓迎セレモニーを行った後、市内の文化施設や伝統行事の視察のほか、松本の食文化や着物の着付けの体験を行っていただく予定です。

最終日には、清水中学校で中学生・高校生との交流会を開催し、気候変動対策やジェンダー平等に率先して取り組んできたメンデンホール市長から、松本の子どもたちに直接メッセージを伝えていただくことにしています。

閉会日の今日、私は朝5時に起きて、大谷翔平選手の超人的な活躍に驚き、心を揺さぶられたところでございます。6打数6安打、3本塁打2盗塁、前人未到の「50-50」をあっという間に飛び越えていく姿を目の当たりにして、幸せな気分になりました。また、日本人の若者がこうして世界で活躍していることに、誇りとプライドを感じたものでもございます。

今年の夏は、本当に長く続く猛暑でございました。ようやく今週末でこの暑さも終わりを迎えそうでございます。議員の皆様におかれましては、季節の変わり目に健康にご留意いただくとともに、引き続き松本市政にご支援ご協力を賜りますことをお願い申し上げ、9月定例会閉会のあいさつといたします。

ありがとうございました。

(以 上)